昭和58年　第837号
3月13日

市報 にいがた

市の人口
前月比
人口 459,449（−47）
男 225,156（−28）
女 234,293（−19）
世帯数 147,738（＋37）
58年1月末現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表(28)1000
編集人 二宮省三（担当企画部広報課）
印刷所 ㈱第一印刷所

新大前―越後七浦／公認フルマラソンコース
3月末には正式誕生

新大前―越後七浦折り返しのフルマラソンコース（四二・一九五㌔）が日本陸上競技連盟の公認コースとして三月末正式に誕生する見込みとなりました。

これにより、新年度から公式のマラソン大会が開催できるようになるほか、市民のマラソン愛好家にとっても距離に応じたタイム練習ができるなど、マラソン熱に一層の拍車がかかりそう。

このフルマラソンコースは新潟大学前を起点に、新川に架かる往来橋を渡って国道四〇二号線を進み、越後七浦シーサイドラインへ入って五ケ浜トンネルを通過、次の角海トンネルを抜けた付近で折り返すコース。

昨日から二日間の予定で、日本陸上競技連盟が指名した検定員と、技術役員らの手で実測が行われています。

実測は、五十㍍ごとの計測で、道路と路側帯の境界から内側一㍍、カーブ地点は内側一㍍のところを最短距離をとってゆくもので、一㌔ごとに木くいを、また五㌔ごとにコンクリートくいを打ち込んでゆく作業。併わせてポイント図や高低図なども作成してゆくものです。

この作業完了後、実測調査報告書を日本陸連に提出することになっており、検定委員会での公認は問題のないところ。三月末には正式誕生の運びとなる予定です。

また、種別の申請も行っており、フルマラソンコースが公認になれば十㌔、二十㌔、三十㌔も公認されることになります。

新潟市にフルマラソンコースを、という運動は、マラソン愛好者の多い内野町で五十六年に起きました。

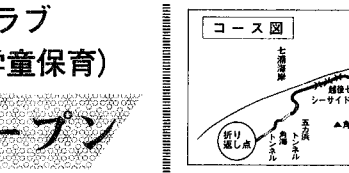
これに応えて、市でも積極的な検討に入り、昨秋から公認マラソンコース設置の事務を進めてきました。

市の計画では昨年十一月ごろから実測に入る予定でしたが、コース設定で関係機関との話し合いに十分な時間をかけたことなどから、三月実測にずれ込む形となりました。

これまで新潟市には公認フルマラソンコースが二つありました。一つは昭和二十年代、第一種陸上競技場の付属コースとして設定されたもの。もう一つは、新潟国体時公認されていたコース。いずれも更新しなかったため、その後五年で消滅しました。

現在は内野小学校から北都工業短大付近までの折り返し十㌔コースがあるだけです。

近く誕生するフルマラソンコースは県内では、新発田五十公野、寺泊町に次いで三番目となります。



西内野ひまわりクラブ（学童保育）
4月1日オープン

五十嵐中島に建設中の「西内野ひまわりクラブ」が完成し、四月一日からオープンします。これで市内のひまわりクラブは十九カ所になります。

ひまわりクラブは、放課後学校から帰っても保護者や保護者にかわるべき人がいない家庭の児童（小学校一―三年生）を対象として学童保育を行うところです。

四月から開設される西内野ひまわりクラブは、木造平家建て、延べ九十七平方㍍。住所は五十嵐中島二六一二六。内部は、学習室、遊戯室、事務室――などがあります。

総事業費は二千二百三十五万円。

定員は四十人。現在二十人が申し込んでおり、まだ余裕があります。希望者は西内野小学校（☎61―〇四八〇）、または市福祉課（☎28―一〇〇〇）へ

交通災害共済の加入はお早めに

みんなの広場「除雪、私の提言」―原稿大募集―

新潟市は今冬二十二年ぶりの大雪に見舞われ、各地に交通渋滞やごみのとり残しなど、市民生活に大きな影響が出ました。

「みんなの広場」では、「除雪、私の提言」と題し、市民の皆さんの意見特集を企画しました。

こんな除雪方式もある、雪に強い町づくりへの提言など、除雪に関するあなたのご意見をお寄せ下さい。

応募方法 三月二十二日（必着）までに、意見を四百字以内にまとめ、住所、氏名、年齢を記入し、市広報課「みんなの広場」係（〒951西堀通六―八六六）へ

会費 年額三百五十円（途中加入も同額）
共済期間 四月一日～来年三月三十一日
見舞金 百万円～二万円
申し込み 各地区事務所・連絡所、銀行、農協、自治・町内会長へ

バイク、軽自動車などの廃車申告は四月一日までに

バイクや軽自動車などの廃車申告は四月一日までに行って下さい。

バイクや軽自動車、小型特殊自動車にかかる軽自動車税は、普通自動車の自動車税（県税）と違い、月割課税がなく、四月一日現在の使用者または所有者が一年分の納税義務を負う「年課税」の制度となっています。

このため、四月二日以降に廃車申告をしても一年間分の税金が課税されます。反対に四月二日以降に新車や中古車を登録しても、その年度内では課税されることがありません。

このような制度となっていますので、現在使用不能となっているもの、すでに廃車処分したのに正式の届け出をしていないものなどは、四月一日までに廃車申告を行って下さい。

また、人に譲った場合は、四月一日までに名儀変更をしないともとの所有者に税金がかかります。ご注意下さい。

廃車申告先・問い合わせ ①二五CC以下のバイク、小型特殊自動車…市民税課（☎28―一〇〇〇）か各地区事務所②二六CC～二五〇CC以下のバイク…軽自動車協会（出来島☎85―二八六六）③二五一CC以上のバイク…陸運事務所（出来島、☎八五―三一二一）④軽自動車…軽自動車協会（大形本町☎75―五七〇四）

所得税 市・県民税 申告は15日まで

市・県民税の申告、所得税の確定申告はもうお済みです。申告期限は十五日までです。十四日および十五日の申告受付会場は次のとおりです。まだ申告していない方は、必ず期限内に申告を済ませて下さい。

◆**市・県民税** 市役所二階ロビー、東・中・北・西地区事務所、申告の仕方など不明の点は市市民税課（☎28―一〇〇〇）へ
◆**所得税** 新潟税務署（☎29―二一五一）

ことしの交通事故（1/1～3/13）

	合計	前年比
件数	160件	−24件
死者	2人	±0
傷者	192人	−54人

到着が遅れます
～救急車に道を譲って下さい！～

最近、交差点で横断歩道が青信号の場合、救急車がサイレンを鳴らして近づいてきても、その前を横断している人が見受けられます。

こんな時、救急車はやむをえず、事故防止のため止まらなければなりません。

救急車は、事故現場や急病人のもとへ急いでいます。車両も、道路を横断中の歩行者も、救急車に道路を譲って、少しでも早く現場に到着できるよう、ご協力をお願いします。

固定資産課税台帳の縦覧

市では、固定資産課税台帳を納税者の方々に対して縦覧しています。この機会にあなたの所有する固定資産の評価額を確かめて下さい。

期間 三月二十二日まで（日曜日、祝日を除く）
時間 午前八時半～午後五時（土曜日は正午まで）
場所 市資産税課（本庁四階）

「生きる喜びをみんなのものに」～障害者とともに語り合いましょう～

月日	時間	チーマ
3/17	午後1時～4時	ボランティア体験とビデオ講座
3/22	午後1時～4時	障害者の生活と介助

会場 市社会福祉センター
受講料 五百円（二回分）
申し込み 昼は白山作業所（☎32―〇〇〇三）、夜は谷俊明（☎60―二六六五）へ
※五月八日に長岡・悠久山ハイキングを予定。

おもな目次

◆五十八年度上半期予防接種日程表（二・三面）
◆「弱視者の方のために…」、七百万円を寄付（四面）

開公緑町マンション（分譲中）本日（13日）現地説明会

時間 午前十時～午後三時半
場所 緑町三、四三七（郷土資料館近く）
※現地へ直接おいで下さい。
問い合わせ 市開発公社（☎23―二六一二）へ

第51回 市民健康教室
～テーマ：胃の集団検診～

日時 3月24日午後1時半～3時
会場 中央公民館405号室
定員 50人（先着順）
講師 黒川茂樹医師（市民病院）
申し込み 3月24日正午までに、電話で市衛生課（☎28―1000内線583）へ

園芸講座

会場 市園芸センター
定員 各50人（先着順）
申し込み 今日（13日）から、電話で市園芸センター講習会係（☎86―1034）へ
◆**ベゴニア講座**～ベゴニアの育て方～
日時 3月16日午後1時15分～3時15分
◆**家庭菜園講座**～家庭菜園の準備～
日時 3月18日午後1時15分～3時15分

市青年の家
昭和58年度利用希望グループの懇談と利用説明会

期日 3月18日
時間 ○昼間利用希望団体…午前10時～11時半、○夜間利用希望団体…午後6時半～8時
会場 市青年の家会議室（弁天3-3-2）
対象 自分たちなりの研修プログラムを持った、5人以上のグループの代表者
受け付け 当日会場で
問い合わせ 市青年の家（☎44―4828）へ

市民音楽芸能祭〈入場無料〉
伝承芸能発表会

日時 3月13日午後1時開場、1時半開演
会場 音楽文化会館

新潟厚生年金会館
しあわせコーナー開業

談話室、風呂場を備えた憩いの場です。60歳以上の市内在住者はどなたでも利用できます。
日時 3月15日午前10時～

西海岸プール休館のおしらせ

3月21、22日は休館します。

電話加入権の公売

日時 3月16日午前10時～
会場 市国民健康保険課
その他 買受代金は午後1時までに、現金で納付。なお、電話局で行う権利移転手続きの際は住民票と印鑑が必要です。
問い合わせ 市国民健康保険課（☎28―1000内線390）へ